



会報 第48号 平成30年

島根県精神当事者連絡会

作品宛先 699-0552 出雲市斐川町中洲391-2
コーポグリーンライフ12号 畑貴純
連絡先 694-0041 大田市長久町長久453-10
コーポ亀の子II102号 佐貫武之

しまねこころの交流会の様子



体験発表



グループワーク

「しまねこころの交流会」に参加して

前田政昭

去年の交流会はテーマが「あなたには夢がありますか？」として開催されたが、残念ながら参加がかなわなかった。今年は少し発展して、「夢を語ろう」をテーマに開催され参加することができました。

グループワークで、各人がそれぞれの夢を語り合いました。この年(64才)になると、人前で夢を語るということはずない(と思う)。

テーマを聞いて、何日間か真剣に考え「四国のお遍路を自転車で回る。自転車が済むと歩きで回ること。」以前は車で回ったので、体力づくりから始めて、夢を叶えたいと思います。

グループの方、他のグループの方の夢も身近なもの、壮

大なもの等々を聞かせていただき、有意義な時間を過ごすことができました。

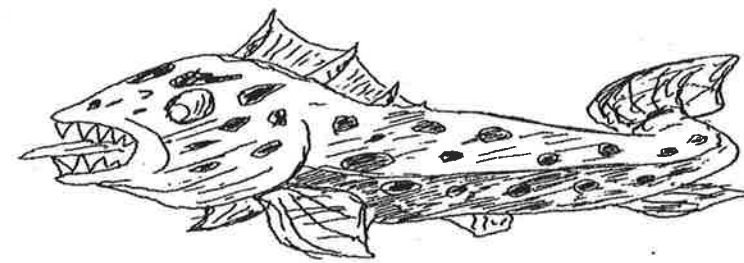
ところで、最近、当事者会以外の会の人々の言動が「やってあげている。」という風に見えたり、聞こえたりするような気がします。わたしだけでしょうか。ひがみ根性か？被害妄想か？

患いながら生きる力と勇気

庄野雄二

私は精神の病いにかかって24年になります。日々理解を求めています。でもこの病気になって、苦しい事もありますが、周りの人々に支えられている喜びを貰った事です。この病気は、今でも理解困難です。外見は健常者と何ら変わる事が無いからです。でも差別されたりする事もあるのです。そして、現実には厳しい。ありのままで生きるのに精一杯です。でも私は、病気になった事を悔いていません。逆に人間らしくなれたと思います。

今年で私は44歳になります。よくこれまで生きられたなと思います。辛い日々ばかりでは無いです。喜び溢れる日々もあるからです。生きる事は並みだいたい事ではありません。でも勇気を持って生きてゆけたら、この上ない喜びがあるのです。人生まだまだですが、勇気を持って、常識ある人でありたいと思います。



当事者会サークル雲南

三原孝志

私たちの会は、「当事者会サークル雲南」と言います。当事者会サークル雲南とは、「雲南にも同じ病気の仲間で話せる場が欲しい」という声をきっかけに、平成12年に初めての集いが開催され、発足から今年で18年目をむかえました。

雲南地域在住の精神障がい等の当事者の孤立を解消し、仲間の輪を広げ、より充実した地域生活を送ることを目的に、情報交換、交流活動(お花見、ゲーム大会、バザー出店、キャンプ、忘年会、ボウリング)、スポーツ活動(ソフトバレーボール、グラウンドゴルフ)、ボランティア活動、研修会や会議への参加など様々な活動に取り組み、社会参加や社会経験を広げています。

第13回島根県精神当事者連絡会総会

テーマ 「一歩踏み出す勇気」

日時 平成30年7月1日(日)

13時~15時30分

場所 大田市民センター 4F大会議室

内容 体験発表

講演 「ひきこもりについて」

島根県立心と体の相談センター

グループワーク

「あなたの一歩踏み出すとは？」

主催 島根県精神当事者連絡会

会報への投稿を募集しています。内容は、作文・詩・俳句・絵など、掲載できるものなら何でもOKです。

掲載されたものには、若干の謝礼を致します。奮ってご応募下さい。

ホームページに、当事者連絡会の情報を掲載しています。

「精神当事者連絡会」で検索すれば「しまね県精神当事者連絡会」として開けます。